

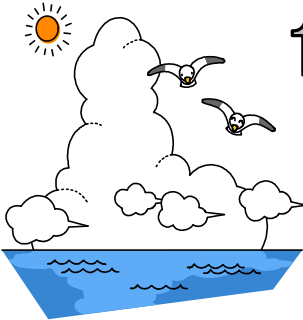


阿知須小だより

よさが輝く学校～自分で考え行動する児童の育成～
地域とともにある学校～コミュニティ・スクール9年目～



令和2年7月30日 No.5



1学期の終業式を迎えるにあたって

新年度早々に臨時休業となり、本格的な学校再開は5月の下旬でした。全国的に見ると、新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中、「新しい生活様式」に十分配慮しての学校生活となりました。

そのような状況ではありましたが、1学期には、教室で楽しそうに学習に向かう姿、外で元気に遊ぶ姿、黙って外遊びから室内に戻る姿、廊下ですれ違うと深々と会釈をする姿、黙々と拭き掃除を行う姿など、子どもたちのたくさんの素敵な姿を見ることができました。1学期は、家庭訪問や参観日等を行うことができず、お子様の学校での様子について御不安な点もあったかと思いますが、保護者の皆様方には、学校での教育活動について、全面的に御理解をいただき感謝申し上げます。

さて、明日は例年より少し遅い1学期の終業式です。体育館に一堂に会しての終業式というわけにはいきませんが、放送により、子どもたちの頑張りをしっかり認め、2学期の意欲につなげていきたいと思っています。

ポジティブな言葉かけ

昨年度、山口市の研修会で、山口県出身であり、バルセロナオリンピックバレーボール全日本女子帯同トレーナーとしても活躍された岩崎由純さんの「ペップトーク」についてのお話を聞きました。

ペップトークとは、選手などを励ますのに、監督やコーチなどの指導者が試合前（本番前）に使う激励のショートスピーチのことです。そのお話の中で、ポジティブな言葉かけが大切であるということとともに、「小さな子どもたちの心には、悪い言葉もいい言葉も、まさに砂に吸い込まれる水のようにしみ込みます。その水が、子どもの心の幹を育てます。」という金盛浦子さんの言葉を紹介していただきました。

大人は、子どもたちのできていないことばかりが目につき、そのような言葉をかけてしまいがちですが、ポジティブな言葉かけ（してほしいことを伝える）が次なる意欲につながります。学校での学習や行動の様子を「あゆみ」でお知らせしていますので、お子様と1学期の頑張りについて話す機会をもっていただきたいと思います。

1学期は漢字をたくさん覚えたね。2学期は、読書をたくさんすると、読む力が付くと思うよ。



再度のお知らせ

○ 環境整備作業について

例年、夏季休業後半の土曜日を登校日とし、環境整備作業を行っていますが、今年度は、次の期日に、児童は登校せず、PTA執行部と教職員のみで環境整備作業を行います。

令和2年8月1日（土） PTA役員と教職員による

○ 学校閉庁日について

8月11日（火）から14日（金）の期間は、日直等をおかず、学校として対外的な業務を行わない「学校閉庁日」となります。学校への相談、問い合わせ等はこの期間外にお願いします。

なお、緊急時の連絡の場合は、山口市教育委員会学校教育課を通して、学校長に連絡が取れるようになっています。

【学校閉庁期間中の連絡先】

山口市教育委員会学校教育課

電話番号 083-934-2862（平日の8:30～17:15）